

AVIDミニトラッカーⅡ

はじめに

この度はAVIDミニトラッカーⅡをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

AVIDミニトラッカーⅡはISO規格のマイクロチップだけではなく、AVIDオリジナル規格、FECAVA（ヨーロッパ小動物獣医師会）規格のマイクロチップも読み取ることができるマルチタイプのマイクロチップ読取機です。

■各部の名称

①電源スイッチ [ON/OFF]

電源スイッチをONの側に切り替えると電源が入り、液晶ディスプレイ上に[AVID/FECAVA/ISO]と表示されます。OFFの側に切り替えると電源が切れます。

②読み取りボタン [READ]

マイクロチップを読み取る際には、読み取りボタンを押しながら円を描くようにミニトラッカーを動かしてマイクロチップを探します。

③液晶ディスプレイ

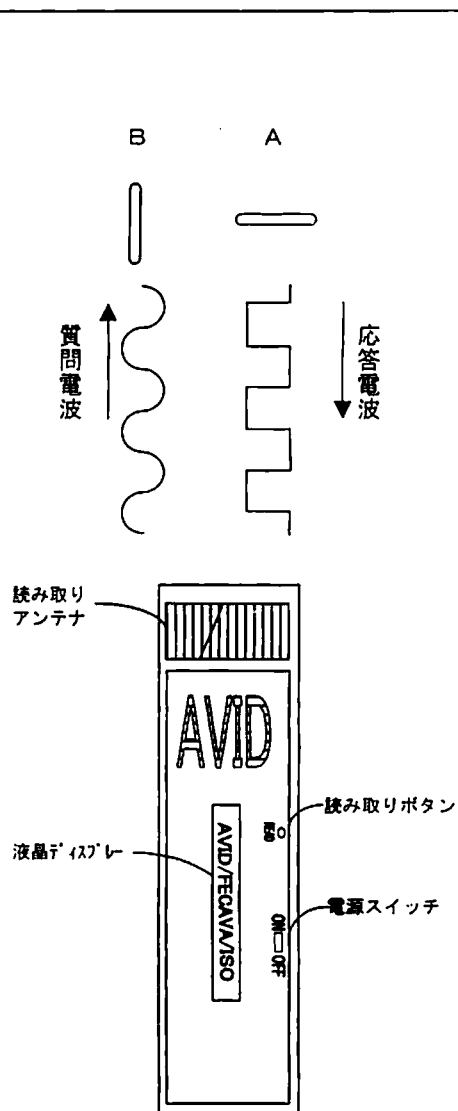
読取機の作業状態・マイクロチップの番号情報を表示します。

④読み取りアンテナ

読み取りアンテナから電磁波が発信（質問電波）され、この電磁波がマイクロチップに届くとマイクロチップが活性化して番号情報の入った電磁波（応答電波）がマイクロチップから発信されます。ミニトラッカーはこの応答電波を受信して液晶ディスプレイ上に番号情報を表示します。

◆マイクロチップが読取機に対してAの位置にあると読み取りやすく、Bの位置にあると読み取りづらいので、マイクロチップを読み取る際には読取機を円描くように動かしながら読み取ることが大切です。

◆ISO規格のマイクロチップを読み取る最、数字の最初に「0」がつくことがあります。（例：0392143000000001）。「0」がついた場合はこの「0」は無視し、（3921430000000001）のように読み取ってください。



■読み取り方法

1. 読み取りスイッチをONにします。

AVID/FECAVA/ISO

2. 読み取りボタンを押しながら、マイクロチップを探します。

LOOKING

3. 読取機がマイクロチップの存在を確認すると、ビーム音が2回鳴って、ディスプレイ上にマイクロチップ番号が表示されます。

392.143*****

4. マイクロチップの存在が確認され、ディスプレイ上にマイクロチップ番号が表示された場合は、読み取りボタンを離しても番号の表示は消えません。

5. マイクロチップの所在が確認されなかった場合に読み取りボタンを離すと以下のように表示されます。

No ID Found

7. 電源をONにしたまま3分以上放置すると、警告音が鳴ります。

■読み取りワンポイント■

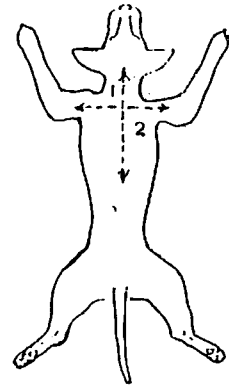
- 読み取りの際には読取機のアンテナ部分を動物の体の表面上で円を描くように動かしながら読み取ります。

犬や猫の場合、体の表面に読取機をあて、円を描くように動かしながら、まず肩に沿って右から左に、次に背中の中の中心線を頭部から尾部に沿って動かします。

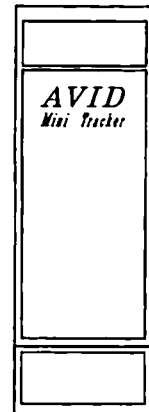
- 動物の体表に対して平行に読み取りアンテナ部位をあてても読み取りにくい場合、角をあてて動かすと読み取れることがあります。

- 近くに金属製品がある場合

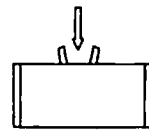
金属製の物（特に鉄製品）は電磁波フィールドを吸収するため、読取機がマイクロチップが金属製品の近くにあると読み取り距離が短くなります。マイクロチップの読み取り距離が短いと感じられるようでしたら、金属製品（台・ドアなど）が近くに（5cm位の範囲内）にないかどうかチェックしてみてください。



犬での読み取り順序



バッテリーボックス



バッテリーカバー

■乾電池の入れ方

1. 本体裏のバッテリーカバーを開け、「+、-」を正しく接続してください。
2. 乾電池と連結している電線がバッテリーボックスの中にきちんと入っていることを確認してからカバーを閉めてください。

仕 様

交 信	FDX-B (ISO)、FDX-A (FECAVA)、AVID
寸 法	6 cm X 18 cm X 2 cm
重 量	227 g
電 源	9Vアルカリ乾電池 6LF22 (6LR61) X 1

輸入発売元 株式会社 共 立 商 会
 東京都目黒区東が丘2-6-25
 TEL. 03-3424-6201
 FAX. 03-3424-6200

製造元 米 国 A V I D 社